

新入学(園)児と高齢者の交通事故防止運動

3月15日(水)～4月15日(水)

- 運動の重点
 - 1 通学路・園外活動の経路における安全な通行の確保
通学路などを車両で通行するときは、安全速度で特に注意して通行しましょう。
 - 2 新入学(園)児と保護者に対する交通安全教育・指導の徹底
子どもが安全な道路の歩き方を身に付けられるよう、繰り返し教えましょう。
 - 3 高齢者の交通事故防止と安全運転意識の向上
夜間は明るい目立つ色の衣服を着用し、反射材を利用しましょう。
 - 4 横断歩道利用者ファースト運動の推進
近くに横断歩道や歩道橋のあるところでは、それらを利用しましょう。運転者は、歩行者や自転車が横断歩道を横断しようとしているときは、手前で一時停止をして道を譲りましょう。



問 交通政策課(5階) ☎561-2343、FAX561-2487

広報くさつ「みんなの掲示板」会員募集の掲載



サークルなどの会員募集の記事を、年2回、広報くさつ「みんなの掲示板」に掲載します。次回は5月号です。掲載を希望する人は掲載基準を確認した上で、期日までに申し込んでください。なお、掲載枠には限りがあるため、希望通りに掲載ができない可能性があります。

☎掲載基準や申込書は、市ホームページか担当課で確認できます

☎掲載を希望する人は、3月13日(金)までに、申込書を担当課に直接かファクス、Eメールで

☎申・問 広報課(3階)
☎561-2327、FAX561-2483
✉koho@city.kusatsu.lg.jp



消費生活相談員です

消費生活センター(1階) ☎561-2353
相談時間 9:00～16:30

No. 305

セルフエステの契約は慎重に



※サブスク契約:定額料金を支払うことで、商品などを一定期間利用できるビジネスモデル

エステサロンの業務用機器や溶剤を使用して、消費者自身が施術を行うことをセルフエステといい、価格が安いことで人気があります。

【事例】
歯のホワイトニング無料体験のSNS広告を見て、サロンに行った。効果はあまり感じられなかったが「何回か通うと白くなる。毎月6千円で1年契約をしよう。体験当日なら1カ月5千円になる」と強引に勧められ、断り切れずに契約して

しまった。帰宅後よく考えると、効果があるかどうか分からない上、仕事が忙しく継続的にサロンへ通うことは難しかったため、クーリング・オフしたい旨を電話で伝えた。サロンからは「クーリング・オフは対象外である。解約すると違約金2万円が発生する」と言われた。

【アドバイス】
●エステティシャンが施術を行う一般的なエステティックサロンでは、期間が1カ月を超え、金額が5万円を超える場合、特定商取引法が適用され、契約書面を受け取ってから8日間はクーリング・オフができます。しかし、自身でエステ機器を使用するセルフエステは、同法の対象外とされ、クーリング・オフはできません。中途解約のルールも適用されません。

●セルフエステは安価であることが多く、気軽に試しやすいですが、契約する際には契約期間や違約金の有無などをよく確認しましょう。

“無料”や“お試し価格”といった甘い言葉にご注意ください。
(参照:国民生活センター注目情報より)

知っていますか?「女性の健康週間」

健康増進課(2階) ☎561-2323、FAX561-0180

厚生労働省では、毎年3月1日～8日を「女性の健康週間」と定め、女性の健康づくりを国民運動としています。正しい情報を身に付けながら、自分のカラダのことを見直しましょう。

女性の痩せによるカラダへの影響について紹介し

ます。近年、若い女性の過度な「痩せ願望」や「ダイエット志向」による痩せ過ぎが問題視されています。厚生労働省の調査では、10～20代女性の5人に1人、30代女性の6人に1人が痩せ過ぎであることが明らかになっています。

カラダへの影響 1

無月経の原因になる
痩せ過ぎると、女性ホルモンのバランスが崩れ、無月経になることがあります。無月経は将来の骨粗しょう症の原因になり、若い女性にとっては重要な健康課題といえます。



カラダへの影響 2

低出生体重児が生まれやすくなる
近年、2,500g未満で生まれてくる低出生体重児の割合は、10人に1人と増加傾向にあります。原因の一つとして、妊婦の痩せ過ぎと低栄養が挙げられます。低出生体重児は将来、心血管疾患や生活習慣病リスクが高まる可能性があります。

カラダへの影響 3

中年期で骨粗しょう症のリスクが増大する
骨粗しょう症は、骨密度が低下して骨がスカスカになり、骨折を起こしやすくなる病気です。閉経によるホルモンバランスの乱れが大きな原因ですが、骨の材料となるカルシウムやカルシウムを吸収するビタミンDの不足も関係し、中年期以降、骨がもろくなるので注意が必要です。

自分自身や、将来生まれてくる子どもの健康のためにも適切な体重管理を心掛けましょう!

ヘルスケアラボでは女性の健康に役立つ情報を掲載しています

宝くじの助成金を活用しました

一般財団法人自治総合センターが、宝くじの受託事業収入を財源として実施している宝くじの社会貢献広報事業の助成を受け、矢倉町会館(矢倉二)の整備を支援しました。

☎まちづくり協働課(2階) ☎561-2324、FAX561-2482



安全・安心な水を届けます 水道水質検査計画

令和8年度の水質検査の測定地点や回数などを決めた水質検査計画は、浄水場や、市ホームページでご覧ください。

☎北山田浄水場(北山田町) ☎562-1050、FAX562-5012
☎ロクハ浄水場(追分南四) ☎563-3741、FAX564-9040



水道の閉栓連絡

引っ越しなどで水道を使用しなくなる場合は、3日前までに連絡してください。市ホームページから、オンラインでの手続きも可能です。閉栓の連絡がなければ、使用していなくても基本料金がかかります。マンション・アパートなどの共同住宅に住んでいる人は、管理人や管理会社などに連絡してください。共同住宅の管理人・管理会社は、入居戸数に変更があった時点で、必ず水道お客様センターへご連絡ください。

☎申・問 水道お客様センター(2階) ☎561-2441、FAX561-2481

